

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファスマート観音寺新町	階数	地上10F
建設地	鳥取県米子市観音寺新町三丁目1番	構造	RC造
用途地域	第二種中高層住居専用地域、法22条指定区域、日影規制	平均居住人員	204人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2016年7月6日
敷地面積	2,413 m ²	作成者	臼井 千尋
建築面積	505 m ²	確認日	2016年7月6日
延床面積	4,037 m ²	確認者	定森 淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値	100%
② 建築物の取組み	53%
③ 上記+②以外の	53%
④ 上記+	53%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(パーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.7

音環境	4.3
温熱環境	3.9
光・視環境	3.3
空気質環境	3.3

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.7

機能性	2.4
耐用性	3.0
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.7

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.1

建物外皮の	3.0
自然エネ	2.0
設備システ	5.0
効率的	4.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.4

水資源	3.4
非再生材料の	3.4
汚染物質	3.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.7

地球温暖化	4.8
地域環境	3.5
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
・室内環境、敷地内環境、敷地外環境に配慮を行っている。	
Q1 室内環境 ・専用部各住戸の遮音性能や昼光率等、室内環境に配慮。	Q2 サービス性能 ・不特定多数が利用することを想定して、バリアフリー計画に配慮。 ・維持管理、耐用年数の長い材料を採用し、建物の長寿命化に配慮。
Q3 室外環境(敷地内) ・景観条例によりまちなみ、周辺地域に調和した外観、外構設計。	
LR1 エネルギー ・複層ガラスに加え、高効率設備機器の採用で、建物の省エネルギー性能に配慮	LR2 資源・マテリアル ・節水機器の採用、リサイクル資材の活用に努めている。 ・壁紙の接着剤は揮発性有機化合物、有害物質を含まないものを使用 ・断熱材はノンフロンを採用
	LR3 敷地外環境 ・できる限り緑地を設計し、敷地外の温熱環境悪化の改善に努めている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される